

中国地方で4年振りに開催！岡山県和気郡和気町 (吉井川)で水防演習を開催します ～令和5年度吉井川総合水防演習～

令和5年度吉井川総合水防演習を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

- ◆開催日時 令和5年5月27日(土) 午前9時～(演習開始)
- ◆開催場所 岡山県和気郡和気町原地先 吉井川右岸河川敷(和気橋下流)
- ◆演習内容 演習プログラム等の詳細は別添をご覧ください。

総合水防演習は、毎年、中国地方5県の一級河川で順番に開催しており、水防技術の向上と水防体制の強化を図り、水防の重要性、水防意識の普及啓発を図ることを目的として実施しています。

中国地方整備局及び中国地方の5県並びに流域市町村の主催により、水防工法や避難訓練を実施するほか、情報伝達・救助等に係る総合的な訓練を行います。

演習の様様については、[YouTubeでライブ配信](#)を行います。

その他詳細については、特設サイトのホームページにてお知らせいたします。

<https://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/R5suibouenshuu/index.html>



特設サイトはこちらから

発表記者クラブ

岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ

お問い合わせ

令和5年度吉井川総合水防演習 事務局

国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所 TEL:086-223-5101(代表)

TEL:086-223-5196(防災情報課直通)



国土を整え、全力で備える

国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

総括保全対策官
防災情報課長

すえなが あつし 末永 敦 (内線308)
たなべ みつひろ 田邊 充宏 (内線281)



岡山河川事務所HP
はこちらから

みす
洪水から守ろうみんなの地域

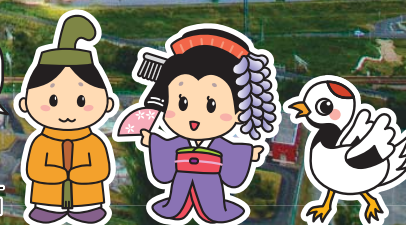


©岡山県マスコット
「ももっち・うらっちと仲間たち」



和気町で
開催するまろ！

©和気町PRキャラクター
「わけまるくん」「ふじこちゃん」「タンタン」



吉井川総合水防演習

災害発生時の活動を訓練！

水防工法の体験・災害時に役立つ情報が学べる！

災害時に活躍するヘリコプター・車両・

特殊ドローンが大集合！ぜひ、ご来場ください。

YouTubeライブでもご覧になれます！

備えよう みんなで防災 吉井川

当日、演習状況をYouTubeでLIVE配信します。

中国地方整備局 youtube

検索

こちらの二次元コードから
LIVEをご覧ください▶



令和5年

入場
無料

見学
自由

5月27日 土

9:00～12:00 雨天決行
(ただし洪水時は中止)

会場

岡山県和気郡和気町原地先
吉井川右岸河川敷(和気橋下流)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によって開催方法を見直す可能性があります。
最新の状況を岡山河川事務所WEBサイトよりご確認ください。

サテライト
会場

令和5年5月27日(土) 10時～13時

岡山一番街 ハレチカ広場(岡山一番街 地下1F)
吉井川総合水防演習ライブ配信 防災パネル展示他



水防
シンボルマーク



吉井川
シンボルマーク



※演習(本番5月27日・リハーサル5月20日)時は堤防道路が
車両通行止めとなりますので、通り抜けできません。

主催 国土交通省中国地方整備局、岡山県、和気町、岡山市、津山市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町

協賛 全国水防管理団体連合会、(公社)日本河川協会、(一財)河川情報センター、(一社)中国建設弘済会

後援 (一社)建設広報協会

お問い合わせ 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 TEL.086-223-5101



吉井川総合水防演習に伴い、下記の時間帯前後に交通渋滞およびヘリコプターによる騒音が発生します。演習会場周辺の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

会場：岡山県和気郡和気町原地先 吉井川右岸河川敷（和気橋下流）

日時：5月27日（土）9:00～12:00（本番） 5月20日（土）9:00～12:00（リハーサル）

5月27日（土）演習内容

※時間は目安です。進行状況により前後いたします。

《9:00》開会式

主な演習項目

前半（9:30～10:30）

▼大雨洪水警報・氾濫注意水位～避難判断水位

- 消防団の出動～水防工法着手
- 「高齢者等避難」発表
- 要配慮者利用施設避難
- 排水ポンプ車による内水排除

▼土砂災害警戒情報・氾濫危険水位

- 「避難指示」発表
- メディアを通じた河川情報発信（NHK、レディオモモ）
- 住民避難
- ホットライン※

※ホットラインとは、国土交通省の事務所長及び気象台の台長より、河川水位・気象状況などの最新の情報を市町村長へ直接伝達し、市町村長が避難指示等の発令をする際の意思決定に役立ててもらうものです。

▼大雨特別警報・緊急安全確保

- 「緊急安全確保」発表

後半（10:30～11:30）

▼氾濫発生

- 被災状況調査（国土交通省）
- 捜索活動（海上保安庁）
- 被災状況調査（中国四国管区警察局、岡山県警）
- 自衛隊派遣、救命・救援ルートの確保（陸上自衛隊）
- ライフラインの復旧（中国電力ネットワーク）
- 特定緊急水防活動（国土交通省）
- 地上救出訓練（岡山県警・東備消防組合）
- 道路啓開（国土交通省、JAF）
- 航路啓開（国土交通省）
- 上空からの救助活動（岡山県消防防災航空センター）

《12:00》閉会式

吉井川総合水防演習 3つの柱

水防とは？ 洪水などが起きたときに、人命や財産を守るため、その地域に住んでいる人々が様々な技術で被害を最小限に食い止めるために行う活動を『水防活動』といいます。

水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図る

実態に即した水防工法訓練の実施

- 大雨で吉井川の水位が急上昇しているという想定のもと、実際の水防活動と同様に、各工法を完成させるまで一連の訓練を実施します。
- 堤防の決壊を防ぐため、各市町村の消防団などが適切な水防活動を次々に実施していきます。



幅広い主体の参加により地域社会全体の防災意識の向上を図る

洪水時の情報収集や避難、水防工法訓練など、間近で見る・知る・体験

- 大規模水害時や土砂災害時に連携する機関の取り組みを含めた演習とします。
- ご来場の皆様も土のう作りを実際に体験できる『水防工法体験』のコーナーを用意しています。ぜひご参加ください。



実践的なシナリオにより災害対処能力の更なる向上を図る

住民避難の課題を踏まえ、防災機関と連携した実践的な訓練

- 実際の避難行動につながるよう、ハザードマップの活用も含めた実効性ある避難想定で実施します。
- 消防、警察、自衛隊、海上保安庁などの機関がヘリコプターや専用車両を駆使して、孤立者救助訓練等を実施します。



注意事項

- 演習会場周辺には大型車両が行き来して危険な場所もあります。係員の指示に従いご見学ください。お子様連れの方は特に気を付けてください。
- 「水防工法体験」に参加を希望される方は、動きやすく汚れてもよい服装で早めにご来場いただき、「会場受付」でお申し込みください。申し込み受付時間：9:00～10:00
- 訓練内容については変更になる場合があります。予めご了承ください。
- ご来場いただく皆様には、手指消毒・マスク着用・検温等、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

展示コーナー

展示コーナーでは災害時に活躍する車両や防災に関するパネル展示などを行います。

参加機関 国土交通省中国地方整備局、岡山県、和気町、岡山市、津山市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西栗倉村、久米南町、美咲町、気象庁岡山地方気象台、海上保安庁第六管区海上保安本部、海上保安庁広島航空基地、玉野海上保安部、防衛省陸上自衛隊第13旅団、防衛省陸上自衛隊第13特科隊、防衛省陸上自衛隊第305施設隊、日本赤十字社岡山県支部、警察庁中国四国管区警察局岡山県情報通信部、岡山県警察本部、岡山県備前警察署、岡山県消防防災航空センター、東備消防組合消防本部、国土地理院中国地方測量部、日本放送協会岡山放送局、株式会社岡山シティエフエム、西日本電信電話株式会社岡山支店、中国電力ネットワーク株式会社岡山ネットワークセンター、中国電力株式会社岡山支社、IPU・環太平洋大学、災害応急対策協力会、一般社団法人中国建設弘済会（防災技術支援者）、一般社団法人岡山県建設業協会、一般社団法人日本自動車連盟岡山支部、地元自治会、地元小学校、和気町消防団、岡山市消防団、津山市消防団、備前市消防団、瀬戸内市消防団、赤磐市消防団、美作市消防団、鏡野町消防団、勝央町消防団、奈義町消防団、西栗倉村消防団、久米南町消防団、美咲町消防団

いざ！というときのために、水害への備えをしましょう。